

令和7年度 第21回 白山野々市中学校新人体育大会

第21回 白山野々市中学校新人スキービッグマウンテン実施要項

1. 主 催 白山野々市中学校体育連盟
白山市教育委員会、野々市市教育委員会
2. 主 管 白山野々市中学校体育連盟スキーワークス
3. 期 日 令和8年2月18日（水）
4. 会 場 アルペン……………白峰アルペン競技場（TEL 076-259-2336）
クロスカントリー……………白峰クロスカントリー競技場（TEL 076-259-8855）
※開閉会式は行わない。各会場で選手会と併せて開始式を行う。

5. 競技種目 <アルペン> 9:45～ 女子ジャイアントスラロームA
男子ジャイアントスラロームA
女子ジャイアントスラロームB
男子ジャイアントスラロームB

- <クロスカントリー> 10:30～ 女子フリーB 2km
女子フリーA 3km
男子フリーB 3km
男子フリーA 5km

※A競技は学校対抗得点対象種目、B競技は個人順位決定種目

6. 競技日程

	アルペン	クロスカントリー
選手会	8:45 第1リフト降り場	9:00 掲示板前
競技開始	9:45 女子A→男子A、女子B→男子B	10:30 女子B→女子A→男子B→男子A

7. 競技方法

ジャイアントスラロームA競技（県中学校スキービッグマウンテン出場者、スキーアドバンス者）

- ①学校対抗得点競技とする。
- ②全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ③ジャイアントスラローム競技は、2本制とする。
ジャイアントスラロームの2本目のうち、良い方のタイムを採用する。
- ④ジャイアントスラローム競技出場者は、必ずクラッシュヘルメットを着用する。

ジャイアントスラロームB競技（スキーアドバンス者）

- ①学校対抗得点競技としない。
- ②全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ③ジャイアントスラローム競技は、2本制とする。
ジャイアントスラロームの2本目のうち、良い方のタイムを採用する。

- ④アルペンジャイアントスラロームB競技は、A競技と同一コースで行う。
- ⑤ジャイアントスラローム競技出場者は、クラッシュヘルメットを着用することが望ましい。

クロスカントリーフリーA競技（男子5km、女子3km）

- ①学校対抗得点競技とする。
- ②全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ③フリーテクニック走法とする。

クロスカントリーフリーB競技（男子3km、女子2km）

- ①学校対抗得点競技としない。
- ②全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ③フリーテクニック走法とする。

8. 出場資格

- ①選手は、本連盟に加盟している中学校に在籍する1・2年生であり、あらかじめ健康診断を受け、当該学校長の承認を必要とする。
- ②B競技は男女とも各1名以上の申し込みがあった場合に競技として成立することとする。
- ③監督・引率は、当該校の校長・教員及び部活動指導員であること。コーチは、当該校の教員以外の場合は、外部指導者として白山市・野々市中体連に登録されていること。

9. シード方法

アルペン 下記の表に従いシードし、グループ抽選をする。

A	第1グループ	県中スキー大会 S L・G S L 6位以内の者
	第2グループ	学校枠で抽選をして、ランキング上位から入れていく
B	第1グループ	フリー抽選

クロスカントリー A, Bともにフリー抽選とする。

10. 採点法

- ①男女各種目共
1位—11点、2位—9点、3位—8点 … 10位—1点
- ②各種目共、同一校の得点は上位3名までとする。その空位は、他校の次位が繰り上って得点を獲得する。
- ③総合順位は、各種目の得点を合計し決定する。同点の場合は1位の数の多い方、以下6位までこれにならって順位を決定する。

11. 表彰

- (1) 学校対抗 男子総合・女子総合・アルペン総合・ノルディック総合
1位優勝旗、3位まで賞状
- (2) 個人 ジャイアントスラロームA競技男女個人及びフリーA競技男女個人
1位カップ、6位まで賞状
ジャイアントスラロームB競技男女個人及びフリーB競技男女個人
3位まで賞状

※表彰式は行わず、賞典賞状は後日受け渡す

12. 申し込み

- (1) 申込用紙には、種目別にチームランク順に記入する。
- (2) 申込用紙の電子データ（エクセル）は、白嶺中学校のホームページからダウンロードする。
- (3) 令和8年1月23日（金）必着。
申込用紙には、大会役員の氏名も記入する。
申込用紙原本は校長印を捺印の上、送付する。電子データはC4thで送信する。
- (4) 申し込み先
【アルペン・クロスカントリー】 白嶺中学校 廣瀬 玄樹
〒921-2331 白山市瀬戸申66番地 TEL 076-256-7145 FAX 076-256-7642

13. その他

- (1) 大会準備（会場設営）について
【アルペン】 当日8:30より競技会場にて行う。
※各学校引率1名は、選手を連れて会場へ来てください。
【クロスカントリー】 前日17日（火）午後13:00より競技会場にて行う。
※白嶺中学校と鳥越中学校の引率1名は会場へ来てください。

(2) 大会当日の競技役員の割り当て

	笠間	北星	松任	光野	鶴来	野々市	布水	北辰	美川	鳥越	白嶺	合計
アルペン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	13
クロス	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3	14
計	2	3	6	27								
金沢市	10名程度											37

※アルペン競技は金沢市中体連のスキー大会と合同開催

(3) 積雪不足等による大会有無の決定は、2月16日（月）事務局にて行い、中止の場合は事務局より参加校、役員へ連絡する。

(4) 大会当日の役員集合時刻

アルペン 8:30 白峰アルペン競技場

クロスカントリー 8:45 白峰クロスカントリー競技場

《アーレーベン競技規見見見》

1. 計時方法

(1) 計時は、電気時計1台を使用し、補助に手動計時を行います。

2. スタートについて

(1) 10秒前の発信音の後、5, 4, 3, 2, 1とカウントし、それからゴーの発信音でスタートします。

(2) スタート間隔は30秒とし、女子・男子の順でスタートします。

(3) ストックは定位置に突いてスタートし、ストックの2度突きやジャンピングスタートは行わない。

(4) ゴーの発信音の前後3秒以上早く、あるいは遅くスタートラインを切った選手は、失格になります。

3. インスペクションについて

(1) インスペクションは選手・監督のみとします。

(2) 選手は必ずゼッケンが見えるように着用してください。

(3) 時間は、開会式終了時から9:20までとします。

(4) インスペクションをするときは、スキーを着用し、旗門は滑らないこと・ゴールラインを通過しないこと・コースを荒らさないことを厳守してください。

4. 2本目について

(1) 2本のタイムの良いほうを採用するため、1本目に途中棄権や失格となった場合でも2本目を滑ることができます。

(2) 2本目のスタート順については、掲示で連絡します。

5. 記録の掲示について

(1) ゴールエリア付近に、仮発表掲示板を設置し、非公式掲示をします。

(2) 旗門不通過などによる失格は、掲示板に表示します。

(3) 非公式掲示は、審判表を審査の後、順次、公式掲示に切り替えていきます。

6. 抗議について

(1) 抗議は、公式掲示及び失格掲示の後、10分以内とします。

(2) 役員の不手際や、観衆・動物等のため競技を妨げられた場合は、それ以後の旗門は滑らずに直ちにゴールテントまで行き、3分以内にジュリーメンバーに再レースの要求を申し出てください。（ゴールテントまで申し出してください。）

7. コース整備について

(1) 競技中に隨時行ないますが、特に整備が必要と思われるときは、放送で連絡します。

8. その他の競技上の注意

(1) 競技中は、コース内の立ち入りは一切禁止します。

(2) スタート位置における点呼は、スタート15分前に行ないます。それに遅れた選手は失格となります。

(3) 旗門不通過で明らかに失格となった選手は、その後の旗門は滑らないこと。

(4) 途中棄権者は旗門員にはっきりと意思表示をし、コース外に出て、ゼッケンをゴールテントまで返すこと。

(5) 競技者はクラッシュヘルメットを着用することが望ましい。

(6) スイッチバックは、両スキーのトップから両足が、ポールとポールを結ぶ線まで正確に戻ったときのみ認めます。

《クロスカントリー競技規則》

1. 計時

電気計時・手動計時を併用して行います。

2. コース

- (1) 2km, 3km, 5km コースを使用して行います。
- (2) 各競技、前走スタートから後走スタートまでをコース閉鎖とします。それ以外はコース上でウォーミングアップ等行ってもいいです。

3. 走法

フリー走法とする。

4. スタート方法

- (1) 30秒間隔のシングルスタートで行います。
棄権者については棄権出走とし、間隔を詰めません。
- (2) スタート合図は10秒前と5秒前からの発信音によります。

5. 記録の仮発表

記録の仮発表は、場内放送及び速報板にて掲示します。

6. 抗議

仮発表後15分以内に本部に申し出てください。

7. 棄権

出発前の棄権者は本部へ、途中棄権者は関門員に意志表示し、ゼッケンを外し本部に提出してください。

8. その他

ゴミは持ち帰るようお願いします。